



学内に咲く彼岸花(奈良女子大学メールマガジンより抜粋)

秋分を過ぎててもまだなお暑く、マスコミ各社は北海道や高原から「秋のおとずれ」を捻出して報道していただきますが、実感がないのが現状ですね。無理をせずにがんばっていきましょうと思います。

1. 『イノベーションジャパン2008』ご報告。

9月16日から18日までの3日間、東京有楽町の東京国際フォーラムで開催された【大学の「知」で新産業創造・イノベーションジャパン2008—大学見本市】のご報告です。「医療・健康」分野において、共生科学研究センター准教授三方裕司の「高い親和性を有する蛍光性金属イオンキレーター（除去剤）」の研究成果を展示しました。最終日は学会のため不在でしたが、16、17日は昼食時をのぞきずっと説明員として奮闘の三方裕司教員の姿がいくつかの写真に見られます。専門性の高い内容でしたが、足をとめられる方は熱心に質問をさせていただきます。今年は例年に比べ「知の大学祭」的な出展が多く、初夏に京都宝ヶ池国際会議場で開催されるイベントと同じ趣向になってきたように思えます。ただ、イノベーションジャパンでは会場に高校生の姿がみられます。たしかに偏差値と入試科目だけでない真の研究情報が多く集まるいい機会です。



2. 今後の予定

- 第7回元気企業ビジネスフェア NANTO出展
(主催 : 南都銀行/南都経済センター)
【会場】マイドームおおさか
【開催期間】平成20年10月16日(木)・17日(金)
【開催時間】16日/10時~17時 17日/10時~16時

出展学術機関/奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、奈良工業高等専門学校、帝塚山大学、同志社大学、大阪産業大学産業研究所、大阪府立大学、大阪商業大学、関西大学社会連携推進本部





■ 第6回研究フォーラム

主催：産学官連携推進部門

共催：奈良女子大学21世紀COEプログラム

《古代日本形成の特質解明の研究教育拠点》

【会場】コラボレーションセンター3階（Z306・Z307教室）

【開催日】平成20年11月4日（火）（恋都祭最終日）

【開催時間】14時00分～17時

■ 歴史的環境資産の保全・再生と事業経営～宇治・平等院の実践を通じて～
宗教法人・平等院 参与 宮城俊作

□ コーヒーブレイク

■ 「死」の儀礼と仏教美術

奈良女子大学 文学部 教授 加須屋誠

■ 奈良の中心性—その理由

奈良女子大学 文学部 教授 小路田泰直

3. 奈良女子大学メールマガジン

現在、社会連携センターで出しております「奈良女子大学メールマガジン」は、この10月3日（金）配信で171号を数えます。人気の「季節の写真便りコーナー」や「大学探検隊コーナー」でご紹介した写真は3150枚。現在の読者数は約660名です。

広報的な記事がございましたら、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにお知らせください。

また、e-magazine@cc.nara-wu.ac.jp 宛てにメールアドレスを「登録」として空メールを送信していただくと、登録させていただきます。研究室の学生さんなどにもご紹介してください。

4. お勧めグッズいろいろ



↑全学仕様の紙ファイル。



←大学メールマガジンで紹介した写真が満載のPHOTO MESSAGE追加増刷しました。（カラーです）



↑研究紹介集
2007-2008



↑オリジナルノート



↑手提げ紙袋（学生からもお洒落と好評です）

4. 各種公募情報

ここでは研究助成公募を載せています。
各種表彰などについては下記URLをご参照ください。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/koubo.html>
また本学に募集のあった共同研究の公募については
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/josei/kyoudou.html>
をご参照ください。

公募情報についてはリアルタイムに
下記WEBにて随時公開中です。
<http://koto3.nara-wu.ac.jp/kenkyu/kakenjosei.html>

(財)飯島記念食品科学振興財団 H20年度学術研究助成

【学内締切】平成20年10月17日

【助成対象】米麦その他主要食糧等を原料とする食品の流通、加工並びに食品科学に関する研究

A:個人研究 B:共同研究

【助成金額】A:100～200万円/件 B:200～500万円/件

【応募対象】A:准教授、講師及び助教などの若手研究者

【問い合わせ】<http://www.ijima-kinenzaidan.or.jp/>

(財)日本科学協会 H21年度笹川科学研究助成

【公募時期】平成20年10月1日～平成20年10月15日(必着)

【助成対象】人文科学、社会科学及び自然科学(医学を除く)

A:学術研究部門 a:一般科学研究 b:海洋・船舶科学研究
B:実践研究部門

【助成金額】A:上限100万円 B:上限50万円

【応募対象】A:35歳以下(H21.4.1現在)大学院生を含む a:常勤研究者(任期つきは除く)は対象外

【問い合わせ】<http://www.jss.or.jp/>

(財)博報児童教育振興会 2009年度「ことばと教育」研究助成

【学内締切】平成20年10月22日

【助成対象】「ことばの教育」、「ことばを重視した教育」及び「日本のことば」に関する研究

A:実践研究助成部門 B:研究助成部門

【助成金額】上限300万円

【応募対象】大学院生を含む(指導教員の推薦要)

教授及び修士号未取得大学院生はグループ研究共同者メンバーのみ可

【問い合わせ】<http://www.hakuhodo.co.jp/foundation/>

(財)中島記念国際交流財団 H21年度日本人若手研究者研究助成金

【公募時期】平成20年10月24日(必着)

【助成対象】情報科学・生命科学

【助成金額】上限500万円

【応募対象】37歳以下(H21.4.1現在)の研究者で、主として日本学術振興会の特別研究員経験者

【問い合わせ】<http://www.nakajimafound.miinet.or.jp/>

(財)日本ユニフォームセンター H20年度ユニフォーム基礎研究助成

【公募時期】平成20年10月31日(必着)

【助成対象】ユニフォームに求められる要素などに関する基礎研究

【助成金額】30～50万円

【応募対象】学長承認が必要な場合は10/22までに研究協力係まで申請書を提出願います

【問い合わせ】<http://www.nuc.or.jp/>

(財)石本記念デサントスポーツ科学振興財団 第31回学術研究募集

【公募時期】平成20年11月10日(消印有効)

【助成対象】健康の増進と体力の向上に関わる学術、および他スポーツ振興に寄与する学術研究

【助成金額】100万円・50万円

【応募対象】学長推薦が必要な場合は10/29までに研究協力係まで申請書を提出願います

【問い合わせ】<http://www.descente.co.jp/ishimoto/>

(財)達庵社 H21年度特別研究助成

【学内締切】平成20年11月12日

【助成対象】募集テーマ:ケミカルバイオロジーを基盤とする創薬シーズの探索

【助成金額】500万円

【応募対象】45歳未満(S39.4.1以降生まれ)

【問い合わせ】<http://www.shionogi.co.jp/ho/>

(株)資生堂 資生堂女性研究者サイエンスグラント

※「資生堂について」(ウェブサイト上部バナー、左から4番目)⇒

「医師・研究者のみなさまへ」(ウェブサイト左中央部にバナーあり)⇒「リサーチグラント」をご参照下さい

【公募時期】平成20年11月7日(必着)

【助成対象】自然科学全般

【助成金額】100万円

【応募対象】女性研究者

【問い合わせ】<http://www.shiseido.co.jp/>

(財)第一住宅建設協会 H20年度研究助成

【公募時期】平成20年11月14日(必着)

【助成対象】住生活の改善向上をはかるための研究
A:一般研究 B:奨励研究

【助成金額】A:上限150万円 B:上限80万円

【応募対象】B:40歳未満(H20.11.14現在)の若手研究者。大学院生は対象外

【問い合わせ】<http://group.dai-ichi-life.co.jp/d-housing/>

(財)長瀬科学技術振興財団 H21年度研究助成

【学内締切】平成20年11月19日

【助成対象】生化学及び有機化学等の分野

【助成金額】250万円

【応募対象】申請は郵送とメールの両方必要 nstf@nagase.co.jp

【問い合わせ】<http://www.nagase-f.or.jp/>

(財)日本板硝子材料工学助成会 H21年度研究助成

【学内締切】平成20年11月19日

【助成対象】無機の固体材料並びに関連材料の科学と技術の研究

【助成金額】上限150万円/件

【問い合わせ】<http://nsg-zaidan.or.jp/>

(財)家計経済研究所 2009年度研究振興助成事業

【公募時期】平成20年11月28日(必着)

【助成対象】家計・家族・生活に関わる研究

【助成金額】上限100万円

【応募対象】40歳未満の専任教員(准教授以上は除く) 45歳未満の非常勤講師または大学院生

【問い合わせ】<http://www.kakeiken.or.jp/>

(財)電気通信普及財団 H20年度研究調査助成

【公募時期】平成20年11月1日~平成20年11月30日(必着)

【助成対象】電気通信に関する法律、経済、社会、文化的な視点からの研究調査

【助成金額】50~140万円/件

【応募対象】大学院生(博士後期課程)応募可

【問い合わせ】<http://www.taf.or.jp/>

5. 「研究紹介集・シーズ集2008-2009」の原稿募集を開始します。★

「奈良女子大学研究紹介集・シーズ集」もすでに5回発行いたしました。本学のこの冊子は、ほぼ全学の教員の方に研究紹介シートを載せていただいております。産学官連携のみならず入試関係などでも広くご利用いただいております。毎年の更新となっておりますが、いつもご協力ありがとうございます。教員の皆様には産学官連携推進部門コーディネーターより個別に依頼(書式を含む)がいきますが、本紙面をお借りしてご連絡させていただきます。

研究シート提出最終期限 11月30日

研究シート提出対象者 2009年3月15日に奈良女子大学に在籍されている教員

